

高退協ニュース

2018年度高退協総会 ～集まると論議がいっぱい～



事務局長 小松茂弘
5月26日(土) 14時から、高知城ホール3階会議室で2018年度高退協定期総会を開催しました。参加は、28名でした。昨年の総会は、高教組退職組合員を励ます会を3月下旬に行うので、それに合わせて3月に行なったところ、参加が30名と少なかつたので、5月開催に総会を戻したのでありますが参加は28名。来年に向けて頑張ろうです。

田中副会長の開会あいさつ
のあと、昨年の総会から今年までの間に逝去された会員12名に黙とうをささげました。高退協総会では恒例ですが、今年高退協に入った会員からは、「総会が黙とうから始まるのか」と、カルチャーショックであったようです。
議長を飯田清久さんと池上園さんに選出、倉橋会長のあいさつは、会員の親睦をすすめることを中心に憲法をまもり、平和を希求することや、政治革新の活動に取り組もうと訴えました。また、今年4月から総会までに高退協が入りました。また、高教組竹島委員長からは、自身のあいさつが6回目になること、総合再編問題、トップダウン、高教組の多忙化の問題など、教職員現場の困難な実態や、高教組の専従問題などが報告され、高退協への協力要請がありました。
議事では出された意見の主なものは、①特別会員数はどうなっているか(増加傾向にある)、②会員との交流活動について、③初月地域では週3回「だべり会」をされている、④読書会へ刺激を求めて参加し



ている。書物を読み発表し意見交換し、知的好奇心を喚起している。読書会は続けていきたいと思います。高退協ニュースに俳句の掲載を続けてほしい。③機関誌作成で原稿が締切まで集まらず苦労し、その後集まった原稿を載せたら昨年と機関誌より2倍のページ数になった。従って、値段も2倍になり、予算を超過する原因の一つになった。原稿を依頼すべきだ(複数会員から意見)。④高退協財政に関わって、会員数を増やす取り組みをすすめること、会費納入促進を図ること、「会員名簿」を業者に出さず、自前で作成したいことを事務局から提起。⑤視覚障害者事業所を立ち上げた。マッサージなど、4月は200名の利用者があった。高退協会員の利用要請。⑥追手前小学校跡地のオーテピアを市民が真に活用できるようにしたい。高知市長の言動をチェックしていく。⑦ビギン核被災国賠訴訟協力要請。7月20日高知地裁判決。⑧9条を守る3000万署名、他団体で署名した人が多い。署名を大切にしたい。地域での町づくりを民主的に進めたい。民主主義は山原資料室友の会、自由民権記念館友の会への協力要請。



⑩8月高知市で開催する日本母親大会への協力要請、など多くの意見が出されました。この後、決算予算、新役員を含めて議案が承認されました。退任する別役美佐さんと松本縁さんのあいさつがあり、最期に大川副会長の開会あいさつで、2018年度総会を終了しました。
引き続き、会場を3階から2階に移して「高退協新加入を祝う懇親会」を30名で開催し、橋元副会長の絶妙の進行で、和気あいあいとさらに語り、飲み、食べました。

わきあいあい 懇親会



No. 213
2018年
7月3日
発行 協退協
高知事務
〒780-0850

高知県高等学校退職教職員協議会
高知市丸の内2丁目1番10
高知城ホール高教組交付
連絡先 Tel 088-822-6822
郵便振替口座〇二六五〇二二二八九三

哀悼
島村文一さん
2018年5月7日逝去
湯原 敏さん
2018年6月10日逝去
谷山紗栄さん
2018年6月19日逝去
謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。

高退協役員 退任あいさつ

別役 美佐
お世話になりました

退任後五年間、事務局の一員として活動に参加していただきありがとうございました。高退協として関わること、多くの先輩方から足跡を知り、今なお、継続しながら発展している取組の一端を垣間見ることができました。私は、教研、高退協ニュース、私条の会等を担当していましたが、特に、ニュースの原稿依頼では、随分とお世話になりました。これからは、会員の一人として、できることに協力しながら、参加をしていきたいと思っております。ありがとうございました。

退任のあいさつ

松本 縁

4年間常任委員として大変お世話になりました。役員をやらせていただいた、たくさん先輩や仲間と知り合うことができました。先輩たちの重みのある発言や漂とした姿勢に大いに刺激を受け、これからの指針をいただきました。両親の介護のため今回役員をおろさせていただくことになりました。今後は地域の仲間たちと共に頑張ろうと思っております。どうもありがとうございました。

濱田 理佳

長い間お世話になりました。